



用意する道具

- ・カッター、はさみ
- ・折り線を付ける道具
スタイラス、ペーパーナイフ、
出なくなったボールペンなど
- ・カッターマット
- ・木工用ボンド
- ・鉛筆、定規
- ・つまようじ（ボンド塗り用）
- ・ピンセット

準備

- ① 展開図は切り出す前に、点線、一点鎖線の上を、折り線を付ける道具で定規を使ってなぞっておきます。折り線が真直ぐに折れ、接着もし易くなります。
- ② パーツの裏にはパーツ番号を鉛筆で記入しておきます。
- ③ 接着には木工用ボンドをつまようじの先にとって、のりしろに塗り広げます。張り合わせたら、指の先やピンセットを使って、必ず圧着をしておきます。
- ④ 一通り作り方を読んでから作り始め、接着する前には仮組みをして、様子を見て下さい。
- ⑤ 鋭利な刃物を使います。十分に気をつけて作業して下さい。
- ⑥ 個人で楽しむ以外のご利用はご遠慮下さい。

記号

- 切り取り線（実線）
- 山折り線（点線）
- - - - - 谷折り線（一点鎖線）

※のりしろについている数字は接着順で、黒数字はその面、赤数字はその場所の裏側が接着面

金魚の作り方

- ① パーツ1と2を組み上げる（のりしろ1~4）
※尾ひれの部分は矢印のようにカーブをつけてから接着する
- ② パーツ3ののりしろ5を接着し、①に接着（のりしろ6）
- ③ のりしろ7を接着して、胴体にかぶせ、のりしろ8を接着
※尾ひれの方から指を入れて圧着する
- ④ パーツ4をえらの下に差し込んで接着（のりしろ9、10）
- ⑤ 背びれ、腹びれを左右合わせて接着
- ⑥ パーツ5を輪に接着して、葉先を外側にカーブさせる
- ⑦ 水草の上に金魚を乗せて出来上がり